



謹賀新年

KEN-KYO.COM

119

2025

北見建設業協会 R7・1・16 発行

新たな年を、迎えて・・・新年交礼会

10日、建協新年交礼会が開催された。「昨年の元旦に発生した能登半島震災、9月の豪雨災害と大規模な災害の年であった。また日本の経済は長期にわたる物価の上昇、慢性化した技術者不足や労働者不足も解消されないなか、時間外労働の規制もなど新たな働き方が求められる時代が来た。北見市の財政健全化計画が示され大変厳しいことは承知であるが、安定した予算の確保を願う。建設業界としても今後北見市の振興・発展に努めていきたい。」と挨拶。副市長、公営企業管理者、都市建設部長、上下水道局長を来賓に迎え、今年一年の繁栄を誓い合った。





1月の動向

1月27日(月) 第1回 理事会 14:00

月下独酌

▼皆様、新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願
いします。▼去年は元旦早々能登半島震災が発生したが、テレビ等の
報道を見ると復興は遅々として進んでいない。政府は使い勝手の悪
い予備費で対応していたが、震災後一年が過ぎたのに先日やっと補
正予算が成立した。地理的状況や建設関連の人手不足が復興を遅らせているのだろう。▼先の解
散総選挙で与党が過半数割れとなり、不安定な石破政権は中国に海産物輸入禁止措置解除の為、
ビザの規制緩和を土産に中国詣で、混乱が続く韓国と外相会議と東アジア外交に一生懸命だ。ト
ランプはどう思うだろうか。彼の頭の中には日本なんか眼中にもないのかもしれない。▼24日か
ら通常国会が開かれる。問題の選択的夫婦別姓制度法案が提出されそう。産経新聞が夫婦別姓
制度について、全国の小学4年生以上の小中学生2000人にアンケートを取った。結果は「家族で
同じ名字がよいので別々にはしたくない」が59.9%という事だった。なんと6割が夫婦別姓反対
である。この数字は、学校別、学年別、民間調査会社による調査でもほとんど同じような数値だ
ったそう。ちなみに、内閣府の「家族の法制に関する世論調査」(令和3年12月調査)では「子
供にとって好ましくない影響があると思う」が69%もあった。そりゃあそうだろう。「選択的」夫
婦別姓と言えは聞こえは良いが、その家庭の子供は、必ずどちらかの親と「強制的」親子別姓に
なるのだから。夫婦は大人だから本人同士の合意があったとしても、子供は物心ついた時に「両
親と同姓が良かった」と思ってももう後の祭りなのだ。いったいこの国は何をしようとしている
のか、どこに向かおうとしているのか。▼20日はトランプ新政権が誕生する。彼の言動に世界が

注目している。▼わが町は、財政健全化計画実行の年、それ相当の痛みは覚悟しなければならない。そんな中、今年は我々の真価が問われる年となりそうだ。正念場だと心得て、精一杯努力するしかないのか。会員はもとより各企業が心をつにし、飛躍の年にしたいものだ。・・・無理か？
(郷記)



Kensetsu News

2024/12/27 国交省／標準労務費を多様な契約実態で対応例示、施工条件踏まえ適正額の増減許容

【建設工業新聞 12月 27日 1面記事掲載】

国土交通省は改正建設業法で規定する「労務費に関する基準（標準労務費）」の実効性確保策の一環で、契約段階の運用方針をまとめた。個々の工事で見積書の取り交わし方や請負契約の実態にさまざまなケースがあることへの対応に主眼を置く。施工条件が悪い場合や生産性を高める場合、標準労務費からずれた額での見積もりを許容するケースを例示。下請から適正額を積み上げる前に受発注者間で先に契約するケースなどで、元請が注意すべき事項も明らかにした。

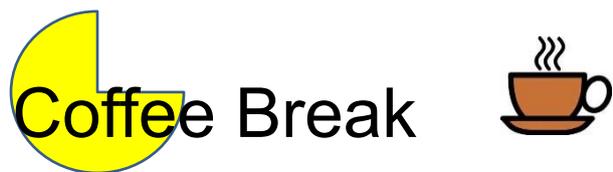
26日に開いた中央建設業審議会（中建審）のワーキンググループ（WG）で運用方針の案を提示した。現時点で想定する15の論点で、改正法の趣旨などに沿った考え方を整理した＝表参照。改正法では労務費を内訳明示した見積書の作成と、その内容の考慮を契約当事者の努力義務とする。この具体的な対応について議論を深め、2025年12月までの施行に当たって国がガイドラインを定める。

国交省は標準労務費からずれた額での見積もりが許容されるケースとして、小ロット工事などを挙げる。標準労務費は「公共工事設計労務単価×標準的な歩掛かり」の計算式が前提。小ロットでは歩掛かりが悪くなるため高い労務費が適正になるとの考えを示す。

これとは反対に、生産性向上で歩掛かりを良くすることで労務費を低く見積もることも容認する。ただし、その歩掛かりで施工できる理由を注文者や建設Gメンに説明できることを前提とする方向だ。歩掛かりが変わらないのに労務単価を引き下げていることが判明すれば違法行為となる。標準労務費と同額で見積もっていても労務単価を下げ、歩掛かりを悪くすることで帳尻を合わせるケースも想定され、これを適正とすべきかどうかを検討課題とする。

元請が下請から見積もりを取らないうちに発注者に見積書を提出するケースでは、事後的に行われる下請契約で適正額を確保する必要性を訴える。下請による労務費の請求が想定以上に多額であっても、標準労務費に照らして適正額であれば、発注者との契約額を理由に下請にしわ寄せすることは業法違反になり得るとの見解を示す。これを防ぐために発注者への見積もり段階から標準労務費の活用などによる計上額の算定が求められると言えそうだ。

WGでは当面、実効性の確保策を深掘りする。25年2月には適正な労務費・賃金の行き渡りを担保する仕組み、同3月には公共工事での対応を議題とする予定だ。経済の成長＝5・8兆円▽物価高の克服＝3・4兆円▽国土強靱化など国民の安心・安全の確保＝4・8兆円。



仕事の手を休め、リフレッシュしては・・・(第119号)

◆国語の問題

問題1 次の口に漢字を一文字入れて熟語を完成しなさい。

| | | |
|---|---|---|
| | 過 | |
| 気 | | 室 |
| | 接 | |

| | | |
|---|---|---|
| | 空 | |
| 山 | | 心 |
| | 痛 | |

| | | |
|---|---|---|
| | 改 | |
| 皮 | | 新 |
| | 命 | |

| | | |
|---|---|---|
| | 悪 | |
| 一 | | 外 |
| | 見 | |

◆算数の問題

問題1 次の式の計算してください。

$$8.4 \div (1.2 + 1/3) \times 5/6 =$$

$$5 \frac{1}{3} \div 2 \frac{2}{5} =$$

第 118 号の解答

◆国語の問題

問題 1 次の口に漢字を一文字入れて熟語を完成しなさい。

| | | |
|---|---|---|
| 合 | | |
| 意 | 凶 | 鑑 |
| 柄 | | |

| | | |
|---|---|---|
| 延 | | |
| 面 | 長 | 身 |
| 針 | | |

| | | |
|---|---|---|
| 姑 | | |
| 吐 | 息 | 吹 |
| 災 | | |

| | | |
|---|---|---|
| 今 | | |
| 早 | 晚 | 夏 |
| 婚 | | |

問題 2 次の漢字を読みなさい。

- ・肉汁(にくじゅう)
- ・灰汁(あ く)
- ・続柄(つづきがら)
- ・月極(つきぎめ)
- ・消印(けしいん)
- ・筆跡(ひっせき)
- ・過不足(かふそく)
- ・甘味処(あまみどころ)
- ・依存症(いそんしょう)
- ・壊死(え し)